

日 本 教 育 方 法 学 会

第4回大会プログラム

<大 会 日 程>

第 一 日 目 (二十九日)	12:30	受 付	
	1:00	自由研究発表Ⅰ	自由研究発表Ⅱ
	5:00		
第 二 日 目 (三十日)	9:00	課題研究Ⅰ	課題研究Ⅱ
	11:30	総 会	
	12:10	休 憩	
	1:00	シンポジウムⅠ	シンポジウムⅡ
	4:00	W. オコン (ワルシャワ大学教授)	
	4:00	発見学習とプログラム学習	
	5:00		

会 期 昭和 43 年 9 月 29 日 (日) 30 日 (月)

会 場 愛知教育大学名古屋分校(名古屋市東区大幸町1-1)

29日 午 後 の 部

自由研究発表Ⅰ（音楽第1講議室）

司会者 東京大学 細 谷 俊 夫
 大阪大学 扇 谷 尚

- | | | |
|------|------------------------------------|---|
| 1:00 | 目標の実現過程 | 名古屋大学 宮 本 雅 之 |
| 1:30 | 教授のアルゴリズム的方法にかんする一実験 | 東京大学大学院 宮 坂 琇 子 |
| 2:00 | 1950.60年代のアメリカにおける「課外活動」文献の検討 | 国立教育研究所 藤 田 昌 士 |
| 2:30 | 「学習のし方の学習」に関する若干の考察
一授業分析第6次報告一 | 広島大学教育方法学研究室グループ
佐 藤 正 夫
吉 本 均
井 上 勝
○井 谷 善 則
○石 川 正 和 |

自由研究発表Ⅱ（音楽第2講議室）

司会者 お茶の水女子大学 吉 田 昇
 香 川 大 学 本 間 九 郎

- | | | |
|------|--------------------------------|--|
| 1:00 | SCISの発見学習法についての考察 | 山 梨 大 学 降 旗 勝 信 |
| 1:30 | 電力線開通にともなう離島の生活変容が教育に与える影響について | 九 州 大 学 原 俊 之
○岩 橋 文 吉
○安 達 洋 三
中村学園大学○西 睦 夫 |
| 2:30 | 音楽教育に於ける創造性の開発 | 大阪音楽大学 浦 山 弘 三
武 田 邦 夫
近 藤 圭
水 越 敏 行
土 橋 康 宏
中 村 亨
大阪府科学教育センター 藤 井 悦 雄 |

30日 午 前 の 部

課 題 研 究Ⅰ 教育におけるリーダーシップのあり方

—学習形態、教科内容、生活指導などの面から— (312講議室)

9:00	司会者	国学院大学 富田 竹三郎 京都教育大学 佐伯 正一
}	提案者	東京教育大学 金子 孫市 信州大学 武藤 孝典 11:30 広島大学 吉本 均

課 題 研 究Ⅱ 創造性の概念とその開発の方法 (313講議室)

9:30	司会者	名古屋大学 広岡 亮蔵 愛知教育大学 山本 正一
}	提案者	静岡女子大学○高原 博 高嶋 健一 松岡 喜保 11:30 大阪音楽大学 水越 敏行

総会 は 314 講議室 で 行 な い ま す

30日 午 後 の 部

シンポジウム I 授業研究の問題

— 授業の評価を中心にして — (312講議室)

1:00	司会者	名古屋大学	重松 鷹 泰
		広島大学	佐藤 正 夫
	提案者	東京大学付属高校	岩 浅 農 也
		大阪府科学教育センター	小 川 正
4:00		神戸大学	杉 山 明 男

シンポジウム II 教授の合理化、効率化の諸問題

— 教育工学、アルゴリズム、視聴覚教育

などの問題をめぐって — (313講議室)

1:00	司会者	北海道大学	砂 沢 喜代次
		九州大学	原 俊 之
	提案者	東京大学	東 洋
		国際基督教大学	中 野 照 海
4:00		愛媛大学	堀 田 鶴 好

講 演 W. オコン教授

4:00 発見学習とプログラム学習 (314講議室)

}

5:00